

横須賀三浦MRI研究会よりの案内です

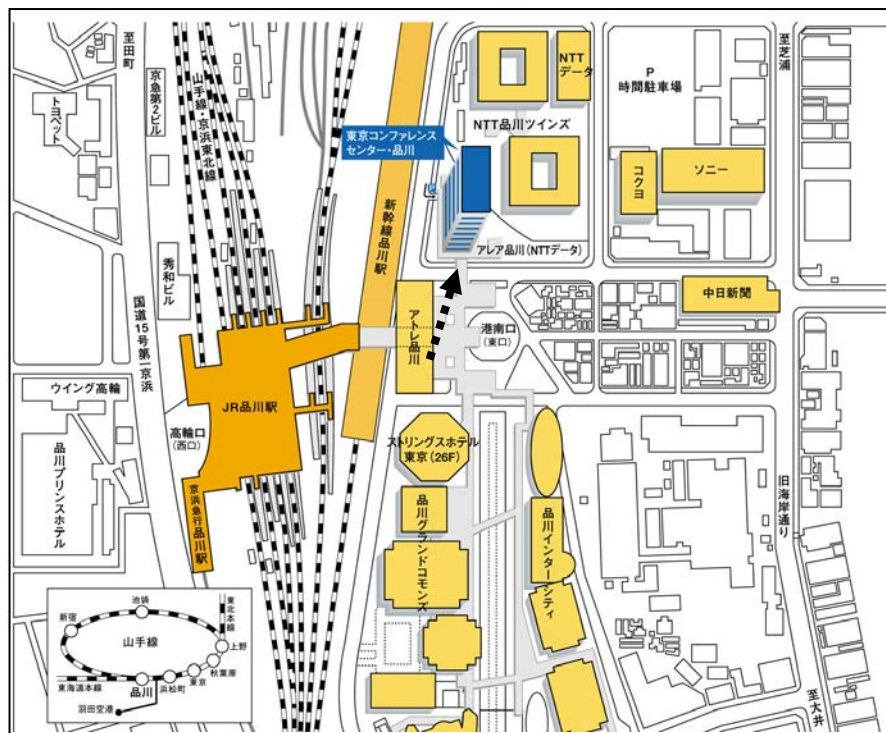
第24回横須賀三浦MRI技術研究会開催のご案内

今回は平成20年7月5日、品川のコンファレンスセンターにて開催される「第27回東京MRI研究会」を聴講する形式にて開催いたします。座席を確保するために、本地区からの参加者に関しましては事前登録制とさせていただきます。

参加ご希望の方は、各所属施設で取りまとめのうえ、7月3日(木)までに、各施設担当バイエルMR、または当会事務局メールアドレス(ymart001@ymart.jp)まで、参加者氏名、所属施設名を添えてお申し込みください。

研究会プログラムは下記にてご確認ください。なお、講習会終了後、情報交換会を企画中です。

会場案内図



◆JR 品川駅港南口(東口)より徒歩 2分

JR 山手線, 京浜東北線, 東海道線, 横須賀線, 東海道新幹線 等

◆羽田空港から京浜急行で 14分

◆成田空港から成田エクスプレスで直通 70分

第 27 回 東京 MRI 研究会

期 日: 2008 年 7 月 5 日(土) 14:00~18:00

会 場: 東京コンファレンスセンター・品川

東京都港区港南 1-9-36 アリア品川

TEL 03-6717-7000

参加費: 1,000 円

共 催: 東京 MRI 研究会



バイエル薬品株式会社

事務局: 杏林大学医学部放射線医学教室内

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2 TEL 0422-47-5511

第 27 回 東京 MRI 研究会のご案内

謹 啓

初夏の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、MRI に関する知識の普及と放射線科医を中心に update な教育講演を行なう会として発足しました「東京 MRI 研究会」も年々充実した会となりこの度、第 27 回を開催する運びとなりました。

今回は「“加齢”の MRI -高齢者社会に向けて-」をテーマに、基礎編 2 演題“加齢”の MRI 総論 2 演題、各論 4 演題の構成としました。いずれも各分野でのエキスパートの先生に講師をお願いしました。基礎編では MRI の新しい造影剤と安全管理の話題をテーマに、また“加齢”の MRI(総論)では、老化はどうして起こるのか、予防するにはどうしたらよいかなどの生物学的考察と、臨床の特徴などをお話しいただき、生物の重要なテーマ“老化”を考えてみたいと思います。(各論)では日常臨床で遭遇する頻度の高い疾患をご提示いただきながら、これからの医療現場で重要な高齢者疾患の MRI 診断を平易に解説いただけるようお願いしてあります。

当研究会は、放射線科医、放射線技師をはじめいろいろな分野の方々から自由に参加できるところにひとつの特色がありますので、MRI 診断に興味と関心をおもちの方は是非ご参加くださいますようにご案内申し上げます。

なお、当研究会の参加者には専門医クレジット単位(2 単位)が適用されます。

敬 具

2008 年 6 月

代表世話人	杏林大学医学部 放射線医学教室	似鳥 俊明
世話人	東京慈恵会医科大学 放射線医学講座	福田 国彦
	埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科	酒井 文和
	昭和大学医学部 放射線医学教室	後閑 武彦

「“加齢”の MRI 診断 -高齢者社会に向けて-」

開会の辞: 似鳥 俊明 (杏林大学医学部 放射線医学教室)

基礎【14:00~14:50 各 20 分】

座長 福田 国彦 (東京慈恵会医科大学 放射線医学講座)

新しい肝特異性MRI造影剤:EOB・プリモビストについて

福岡大学医学部 放射線医学教室 吉満 研吾

MRIの安全管理:高齢者、3TMRIへの安全管理を含む

日本医科大学付属病院 放射線科 土橋 俊男

“加齢”のMRI(総論)【14:55~16:00 各 30 分】

座長 大友 邦 (東京大学 放射線科)

老化のメカニズム:分子生物学の立場から

京都大学大学院 生命科学研究科 統合生命学専攻 細胞周期学 石川 冬木

老化の臨床

杏林大学医学部 高齢医学教室 鳥羽 研二

(休憩:20 分)

“加齢”のMRI(各論)【16:20~17:55 各 20 分】

座長 酒井 文和 (埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科)

脳

東京都老人医療センター 放射線科 徳丸 阿耶

脊椎:腰椎を中心に

長崎労災病院 放射線科 川原 康弘

関節:膝を中心に

岩手医科大学 放射線医学講座 常陸 真

骨盤臓器:閉経期の画像診断、男性骨盤臓器を含む

昭和大学医学部 放射線医学教室 後閑 武彦

閉会の辞: 似鳥 俊明 (杏林大学医学部 放射線医学教室)